

図書館だより

定例おはなし会

絵本などの読み聞かせや手遊びなどをしています。お気軽にどうぞ!

日時 10月14日(土)午後3時

- ・ゴートンさんのじゃがいも(絵本)
- ・じゃがいもへんしーん!(紙芝居)

10月21日(土)午後3時 おはなしボランティアゆいゆい担当

- ・なんのかげ?どうぶつ?(絵本)
- ・みかんきょうだいのたんけん(絵本)

10月28日(土)午後3時

- ・ドラキュラーってこわいの?(絵本)
- ・ハロウィンのかぼちゃ(紙芝居)

場所 沖縄市立図書館 おはなしの部屋



対面朗読のお知らせ

音訳ボランティアによる対面朗読。音訳ボランティア『そよかぜ』の方々が、視覚に障がいがある方、読書が困難な方へ声でサポートします。

日時 毎月第2金曜日
午前10時30分~11時30分

場所 沖縄市立図書館
読書サポート室



ホームページはこちら

沖縄市立図書館 TEL:098-929-4919

くがにんちゆ
今月の「黄金人」
島袋 千代子さん



看護師のお仕事や人権擁護のお仕事をされてきた島袋千代子さんは50歳で退職後、赤十字奉仕団や自治会活動、地域の民生委員として様々な活動を行ってきました。島袋さんが代表を務める「ゆんたくサロン高原」は今年で活動8年目です。

誕生のきっかけは、地域の商店が次々に閉店となり高齢者が気軽に買い物やゆんたくをする場所がなくなったこと、1人暮らしで閉じこもりがちな高齢者や認知症の方を、地域のみんでサポートできたらいいなあの思いから仲間と共に立ち上げました。

ゆんたくサロン高原では介護予防体操の後、コープのまちかど便で買い物をしたり、持ち寄ったおやつやコーヒーを頂きながらゆんたくに花を咲かせます。活動当初から参加の方々は体操もお上手で「いつも参加するのが楽しみだよ」と笑顔で話してくれました。「みんなが喜ぶ顔を見るのが嬉しい、もっと喜ばせたいと思う」と語る島袋さん。地域を想う奉仕の心を教えて頂きました。

※「くがに」とは、大切なものが輝いているさま。「くがにんちゆ」=輝いている人
介護保険課 地域支援担当 (内線3091)

こちら沖縄市立郷土博物館

「発掘調査報告書」って何?

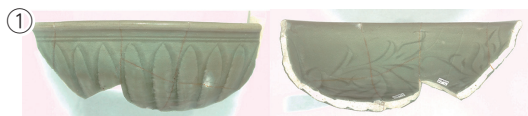
発掘調査では建物の柱跡や食べた貝殻、動物の骨など、人々が生活した痕跡が見つかります。その得られた情報をまとめたのが「発掘調査報告書」です。

報告書を発刊するまでには様々な作業があり、その中のひとつに発掘で見つかったものの実測作業があります。実測とは土器や石器、本土産や中国産の焼き物など

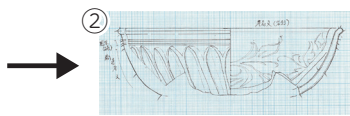
の、元々の用途や形状を検討し、形や文様を正確に計測して方眼用紙に図化する作業です。報告書へ掲載する際には、この図をパソコンでなぞって清書(トレース)して載せます。(下記①→②→③)

発刊された「発掘調査報告書」は図書館などに置かれ、発掘で何が見つかったのか詳細に知ることができます。どうぞ手に取ってご覧ください。

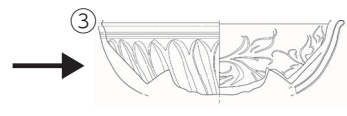
文化財調査専門員 曾木



出土した遺物(青磁碗)



実測にて図化



清書(トレース)

沖縄市立郷土博物館 TEL:098-932-6882



マチイロ



マイ広報誌



子育て



健康

特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

お知らせ